

**令和8年度
小樽市立奥沢小学校
全体懇談会**

令和8年4月20日、21日、22日

令和8年度 奥沢小学校グランドデザイン

小樽市の教育理念：主体的に学び 小樽の未来を創る 心豊かな人づくり

関係法令
日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学習指導要領 等



学校の教育目標： **夢**を育む奥沢小学校

【めざす子ども像】

深く学び伝え合う子 [知] なかよくやさしい子 [徳] たくましくやりぬく子 [体]

【付けたい資質・能力】

主体的・協働的に学び続ける力 思いやる力 やり遂げる力

関係計画
北海道教育推進計画
後志管内教育推進の重点
小樽市教育推進計画
小樽市教育行政執行方針 等

小中一貫教育の目標： 自ら学び、よりよく生きる力を持つ児童生徒の育成

めざす子どもの姿から～スタンダード～ 3つの「つ」

自分の言葉で **つたえる** 自ら考え、意見を発信できる
仲間と **つながる** 他を思いやり、多様な考えを受け入れる
ねばり強く **つづける** 困難を乗り越え、たくましく生きる

重点目標：「つたえ・つながり・つづける」みんな かがやく奥沢の子

目指す学校像
◆子どもが主語の学校づくり
◆安全・安心で信頼に応える学校
◆危機管理体制の充実
◆令和の日本型学校教育の推進
◆教育DX推進で教育の質向上
◆小中一貫教育の推進

○主な指標
・「自分には良いところがある」肯定的回答80%以上
・「学校に安心して通える」肯定的回答90%以上

つたえ
子供が主体的に活動、通って良かったと思える学校
◆子供の自己決定を尊重～生徒指導の機能を生かす
◆子供を主語としたUDLの授業作りと適切な指導
・重点「一人一人の実態にあわせた個への指導」
◆9カ年を見通した中学校との小中一貫教育の充実
◆ICTを活用した対話的で深い学びの実現
・DXを視点とした新しい学びの推進を加速

目指す教職員像
◆教育公務員としての自覚と責任
◆ほめる、認める、価値付ける姿勢
◆温かな対応と毅然とした指導
◆主体的なスキル&キャリアアップ
◆子どもの居場所をつくる
学年・学級経営

○主な指標
・国語・算数がわかる」肯定的回答90%
・「小中一貫を踏まえ、連携会議等の開催」を年3回以上行う

子どもまんなか

つながり
療育・地域・幼保・中学校と連携する学校
◆学校便り、HP等を積極的に活用した情報発信や情報交換に努める
◆基礎・基本となる学習内容の確実な定着
◆指導体制の工夫
・専科教員、ALT、支援員等による継続的な指導
◆学習規律と生活規律の一体的な指導
◆家庭と連携を図った家庭学習の習慣化

つづける
教職員の主体的な学校運営参画、保護者や地域の信頼にこたえる学校
◆子供に「居場所」があり教職員がパートナーとして意識を高め、校内組織の活性化を図る
◆個別最適な学びと協働的な学びの実現
・新しい学びの構築及び推進する校内研修の実施
・積極的な研修会参加による教職員の資質向上
◆デジタル化を中心に据えた業務のスリム化、効率化等により高い教育の実現(働き方改革同時推進)
◆職員間の「報告・連絡・相談・確認」の徹底

信頼と愛情に満ちた子供が「安心して通える」学校づくり



コミュニティ・スクール(学校運営協議会) 学校経営に対する熟議・学校評価
～ 保護者・地域住民等による学校支援ボランティアの活動 ～

- 図書ボランティア
- 安全ボランティア
- 学習ボランティア
- 行事ボランティア

グラウンドデザイン

○重点目標

小中9年間を見通した「人材」の育成

「つたえ・つながり・つづける」

みんな かがやく 奥沢の子

小中一貫で育てたい力を育成

- ・コミュニケーションを深め互いに伝え合う
- ・個のよさをみつけ、認め合いつながる
- ・自ら学び、判断し粘り強くとり組む

3つの「つ」を意識して
取組、集団や個が色々な
形で一人一人がかがやける
学校

○めざす子ども像

○深く学び伝え合う子

○なかよくやさしい子

○たくましくやりぬく子

関係法令
日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学習指導要領 等



学校の教育目標： **夢**を育む奥沢小学校

【めざす子ども像】

深く学び伝え合う子 なかよくやさしい子 たくましくやりぬく子

【知】

【徳】

【体】

【付けたい資質・能力】

主体的・協働的に学び続ける力 思いやる力 やり遂げる力

関係計画
北海道教育推進計画
後志管内教育推進の
重点
小樽市教育推進計画
小樽市教育行政執行
方針 等

小中一貫教育の目標：自ら学び、よりよく生きる力を持つ児童生徒の育成

めざす子どもの姿から～スタンダード～ 3つの「つ」

自分の言葉で **つたえる** 自ら考え、意見を発信できる
仲間と **つながる** 他を思いやり、多様な考えを受け入れ
ねばり強く **つづける** 困難を乗り越え、たくましく生きる

重点目標：「つたえ・つながり・つづける」みんな かがやく奥沢

目指す学校像
◆子どもが主語の学校づくり
◆安全・安心で信頼に応える学校
◆危機管理体制の充実
◆令和の日本型学校教育の推進
◆教育DX推進で教育の質向上
◆小中一貫教育の推進

○主な指標
・「自分には良いところがある」
肯定的回答80%以上
・「学校に安心して通える」
肯定的回答90%以上

つながり
療育・地域・幼保・中学校と連携する学校
◆学校便り、HP等を積極的に活用した情報発信や情報交換に努める
◆基礎・基本となる学習内容の確実な定着
◆指導体制の工夫
・専科教員、ALT、支援員等による継続的な指導
◆学習規律と生活規律の一体的な指導
◆家庭と連携を図った家庭学習の習慣化

つたえ
子供が主体的に活動、通って良かったと思える学校
◆子供が自己決定を尊重～生徒指導の機能を生かす
◆子供を主語としたMILの授業作りと適切な指導
・重点「一人一人が学びたい内容を合わせた個人の指導」
◆9カ年を見通した中学校との連携による学びの充実
◆ICTを活用した対話的で深い学びの推進
・DXを視点とした新しい学びの推進

目指す教員
◆教育公務員として
◆ほめる、認める、温かな対応と毅然とした指導力
◆主体的なスキル
◆居場所

安心して通える

ランドデザイン R8重点目標

つたえ・
つながり・
つづける
みんな かがやく
奥沢の子

子どもを真ん中に～安心して通える学校づくり

信頼と愛情に満ちた子供が「安心して通える」学校づくり

コミュニティ・スクール(学校運営協議会) 学校経営に対する熟議・学校
～ 保護者・地域住民等による学校支援ボランティアの活動 ～
図書ボランティア 安全ボランティア 学習ボランティア 行事ボランティア

令和8年度の学校経営の重点

最重要課題

子どもが安心して通える学校づくり

- ・子どもが主体的に活動し、通って良かったと思える学校
- ・家庭・地域・幼保・中学校と連携する学校
- ・教職員の主体的な学校運営参画、保護者や地域の信頼に応える学校

一人一人の実態に合わせた指導

ほめる・みとめる・価値づける

生徒指導の4観点を見据えた指導

居場所があり教職員が励まし寄り添う

令和8年度の学校経営の重点

学習では…

令和の日本型教育の推進

個別最適な学び

- ICT(端末)の活用を軸として、教師主導の学びから子ども一人一人の主体的な学びへの転換
〔目標(ゴール)に向かい子ども自身の自己決定による学びと教師の適切なサポート〕

協働的な学び

- 探究的な学習や体験活動等を通じ、子供同士で、あるいは多様な他者と協働しながら持続可能な社会の創り手の育成

「主体的・対話的で深い学び」の実現

学習観・授業観
の転換

一体化

具体的な行動目標

はあとふる おくさわ

- は : はなしをきく
- あ : あいさつをする
- と : ともだちとなかよくする
- ふる : ふるさとをあいする
- る : ルールをまもる

みんな かがやく学校づくり

教育課程の大きな変更点

① 評価システムが昨年から年3回から年2回へ変更になっています。通知表の保護者信欄がありません。

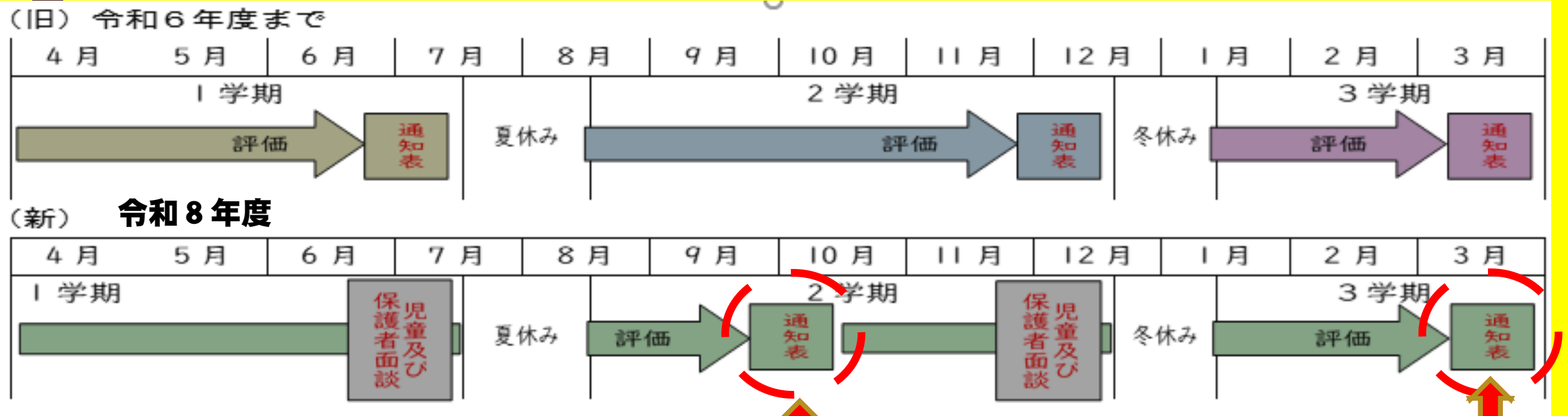
⇒ 7月と12月に全保護者と面談をし、お子様の学習等のことをお話します。

② 教育DXを促進するための授業改善や情報共有・アンケートはTetor(テトル)等の更なる促進を図ります。長期欠席児童はオンラインで授業を行います。

③ 向陽中との小中一貫教育の取組を更に推進します。CS中心にクリーン作戦等を共同で行います。

評価システムの改善について

昨年度より
通知表の発行を年2回



10月2日(金)及び3月24日(水)の2回発行

改善のメリット

- 長期休業前に子どもや保護者と面談する機会を設け、学習や生活の様子をきめ細かく伝えることで、学習意欲や自己肯定感の向上を図り、より有意義に長期休業を過ごすことや新学期へのやる気を高めることが期待できる。
- 長期休業中の学習の努力が通知表に反映されるので、子どもの主体的に学ぶ態度の育成や資質・能力の定着へ向けた学力向上が期待できる。
- 評価期間を長くすることで、子どもの成長した様子や課題をしっかりと評価できる。
 - ・特に授業時数が少ない音楽や図画工作、家庭などは、実技や作品制作等を含め、長い期間の中で適切な評価を行うことができる。また、道徳や長期間に渡って取り組む総合的な学習の時間等も適切な評価ができる。(授業日数の少ない3学期の評価の難しさの解消)
- 長期休業を挟んで評価するため、休業中に理解が不十分であった点や努力すべき点を改善したり、総合的な学習の時間の課題を連続的に調査・研究したりするなど、連続した学びが可能となり、目標をもって計画的に長期休業を過ごすことができる。
- 慌ただしい時期の学期末も、長期休業直前までじっくりと授業を行うことができるため、学習内容の確実な定着につながり、先生と子どもが向き合う時間を確保できる。

中学校区でめざす子どもの姿～スタンダード～
（令和7年度から令和8年度）

つたえる・つながる・つづける

<p>奥沢小学校</p> <p>教育目標（めざす学校の姿） 夢をはぐくむ奥沢小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・深く学び合う子 ・なかよくやさしい子 ・たくましくやりぬく子 <p>【重点目標】 みんな笑顔でほっかばか 進んで行動 おくさわの子</p>	<p>自分の言葉で つたえる 自ら考え、意見を発信できる</p> <p>仲間と つながる 他を思いやり、多様な考えを受け入れる</p> <p>ねばり強く つづける 困難を乗り越え、たくましく生きる</p>	<p>向陽中学校</p> <p>教育目標（基本理念） 自ら考え行動し、 学びが主体 をもち、 たくましく 生きる</p> <p>創造…情熱 工夫に</p>
--	---	---

令和7年度～令和8年度研究主題
「主体的に学び、確かな力を実感できる子どもの育成」
～「主体的・対話的で深い学び」のある授業を通して～

系統性と連続性のある小中一貫教育

育成を目指す3つの資質・能力と具体的方策

つたえる

学びに向かう力・人間性
困難を乗り越え、たくましく生きる

- ◆9年間で学ぶキャリア教育の充実
- ◆小学校職場体験
- ◆中学校職場体験



つながる

知識・技能
自ら考え、意見を発信できる
～学びをつなぐ～

- ◆連続性のある教育課程の実施
- ◆連携した学習指導の徹底
- ◆家庭学習の充実
- ◆各種学力調査等の課題分析、共有、学校改善プラン・体力向上プランマネジメントと実践共有
- ◆乗り入れ授業の実施
- ◆体験登校の実施

つづける

思考力・判断力・表現力
他を思いやり、多様な考えを受け入れる
～人と人をつなぐ～

- ◆児童会・生徒会交流
- ◆教職員交流研修会
- ◆部活動見学・体験
- ◆特別支援学級交流
- ◆学校運営協議会と連動した取組

- 学力向上部会
- 体力向上部会
- 児童生徒指導部会
- 特別支援部会

令和8年度 向陽中学校区 小中一貫グランドデザイン

めざす子どもの姿

- つたえる
- つながる
- つづける

令和8年度 向陽中学校地区 の目指す姿

子どもの姿スタンダード：つたえる・つながる・つづける

○自分の言葉で **つたえる**

～自ら考え 意見を発信できる

○仲間と **つながる**

～他を思いやり、多様な考えを受け入れる

○ねばり強く **つづける**

～困難を乗り越え、たくましく生きる



小中一貫の
重点項目

保護者の皆様へのお願い

- ・ **登校時刻を守ってください。**〔8時15分解錠、25分までに登校〕
欠席・遅刻の連絡もtetoruや電話等で確実にお願いします。
- ・ **登校時間帯の車両の乗り入れは、原則禁止**です。校門付近（道路）での停車もご遠慮ください。（特に冬場は危ないです!）
◎登校時は「ココカラファイン」の駐車場をご利用ください。
- ・ **お子さんのSNS等の利用については、いじめや犯罪などのトラブルに繋がらないよう、管理の徹底をお願いします。**

◎ **虐待**に関しては、法に則り、**疑いも含め学校が知った時点で、速やかに市のこども家庭センターや児童相談所、警察等の関係機関に相談・通告を行います。**
(身体的・性的な虐待のみならず、ネグレクト（育児放棄）やヤングケアラーを含む)

◎ **いじめ問題**に関しては、**法に触れる行為があった等、事案によっては、積極的に警察との連携を図ります。**

保護者の皆様へのお願い

不登校の対応について

- ・欠席が連続する場合には、児童本人と直接合わせてもらう必要があります。
- ・連続7日か断続的10日に達した日には、関係機関(小樽子ども家庭センター・SSW等)への報告・相談をすることになります。

小樽市不登校対応マニュアルに基づき対応します。



**今年度もよろしく
お願いいたします**

ご清聴ありがとうございます
ございました。